



第93回
全国高校野球
選手権大会

甲子園初勝利 9回逆転



健大高崎-今治西 3回表健大1死二、三塁、柳沢のスクイズで三走竹内がかえり先制。二走門村も続いて本塁を突き、一気に2点を挙げた=甲子園

▶1回戦

健大高崎	0	0	2	1	0	0	1	0	3		7
今治西(愛媛)	0	0	0	5	0	1	0	0	0		6

第93回全国高校野球選手権大会が6日、兵庫県西宮市の甲子園球場で開幕した。開会式直後の第1試合に登場した健大高崎は今治西(愛媛)と対戦、九回に逆転に成功して7-6で初戦を突破した。県勢の夏の甲子園初戦突破は3年連続。

2回戦は大会第7日第3試合(12日午後1時開始予定)となり、横浜(神奈川)と対戦する。

健大高崎は三回1死二、三塁から柳沢潤也(3年)の2ランスクイズで先制。四回にも竹内司(2年)の中前打で1点を加えた。しかし、四回に5点、六回に1点をそれぞれ失い、一時リードを奪われた。

その後、七回に柳沢の右犠飛で2点差に詰め寄せると、九回に柳沢の左中間2点三塁打で同点。2死後、片貝亜斗夢(3年)の左前打で勝ち越した。先発星野竜馬(同)は四回途中で降板したが、その後は三木敬太(2年)、片貝とつないで逃げ切った。